

1 本会議審議経過

○令和7年10月21日(火)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議長は、新たに当選した議員上野ほたる君を議院に紹介した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	小野田	紀美君
総務委員長	小沢	雅仁君
法務委員長	谷合	正明君
外交防衛委員長	宮崎	勝君
財政金融委員長	宮沢	洋一君
文教科学委員長	勝部	賢志君
厚生労働委員長	本田	顕子君
農林水産委員長	舞立	昇治君
経済産業委員長	礪崎	哲史君
国土交通委員長	小西	洋之君
環境委員長	青山	繁晴君
予算委員長	中西	祐介君
決算委員長	片山	さつき君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	北村	経夫君
総務委員長	吉川	沙織君
法務委員長	伊藤	孝江君
外交防衛委員長	里見	隆治君
財政金融委員長	宮本	周司君
文教科学委員長	熊谷	裕人君
厚生労働委員長	小川	克巳君
農林水産委員長	藤木	眞也君
経済産業委員長	浜口	誠君
国土交通委員長	辻元	清美君
環境委員長	猪口	邦子君
予算委員長	藤川	政人君
決算委員長	西田	昌司君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害及び東日本大震災からの復興に関する総合的な対策を樹立するため委員30名から成る**災害対策及び東日本大震災復興特別委員会**を設置することに決し、

沖縄及び北方問題並びに地方の活性化等に関する総合的な対策を樹立するため委員20名から成る**沖縄・北方問題及び地方に関する特別委員会**、

デジタル社会の形成、人工知能の活用及び関係する科学技術等に関する総合的な対策を樹立するため委員20名から成る**デジタル社会の形成及び人工知能の活用等に関する特別委員会**を設置することに決し、

政治改革に関する調査のため委員35名から成る**政治改革に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員20名から成る**消費者問題に関する特別委員会**、

こども・子育て・若者活躍に関する総合的な対策を樹立するため委員20名から成る**こども・子育て・若者活躍に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

政府開発援助及び国際協力・人道支援等に関する諸問題を調査するため委員20名から成る**政府開発援助及び国際協力・人道支援等に関する特別委員会**を設置することに決し、

議長は、特別委員を指名した。

調査会設置の件

本件は、議長発議により、

国際問題に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員20名から成る**国際問題に関する調査会**、

国民生活・経済に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員20名から成る**国民生活・経済に関する調査会**、

原子力等エネルギー・資源、持続可能社会に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員20名から成る**資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会**を設置することに決し、

議長は、調査会委員を指名した。

情報監視審査会委員辞任の件

本件は、有村治子君、田名部匡代君、串田誠一君の辞任を許可することに決した。

情報監視審査会委員の選任

本件は、宮沢洋一君、森ゆうこ君、石井苗子君を選任することに決した。

休憩 午前10時14分

再開 午後1時31分

日程第2 会期の件

本件は、58日間とすることに決した。

議長は、本日石破内閣総理大臣から内閣は総辞職することに決した旨の通知に接したことを報告した。

内閣総理大臣の指名

本件は、記名投票の結果(投票総数246、過半数124)、高市早苗君123票、野田佳彦君44票、玉木雄一郎君25票、斉藤鉄夫君21票、神谷宗幣君15票、田村智子君7票、山本太郎君6票、安野貴博君2票、百田尚樹君1票、福島みずほ君1票、白票1票にて、いずれも投票の過半数を得たものがないので、その最多数を得た高市早苗君、野田佳彦君について決選投票を行った結果(投票総数246)、高市早苗君125票、野田佳彦君46票、無効47票、白票28票にて、衆議院議員高市早苗君が指名された。

散会 午後2時29分

○令和7年10月24日(金)

開会 午後3時1分

日程第1 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、議院運営委員長に青木一彦君を指名した。

日程第2 国務大臣の演説に関する件

高市内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後3時31分

○令和7年11月5日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

水岡俊一君、松山政司君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時31分

○令和7年11月6日(木)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

舟山康江君、西田実仁君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時39分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、浅田均君、神谷宗幣君、塩村あやか君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午後2時48分

再開 午後2時59分

休憩前に引き続き、渡辺猛之君、小池晃君、山本太郎君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後4時30分

○令和7年11月28日(金)

開会 午前10時1分

元内閣総理大臣村山富市君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることとし、議長は弔詞を朗読した。

裁判官弾劾裁判所裁判員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員伊藤孝江君、裁判官訴追委員江島潔君、青島健太君、同予備員木戸口英司君、里見隆治君、山添拓君、仁比聡平君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等の職務を行う順序を決定した。

各種委員の選任

裁判官弾劾裁判所裁判員

石井 準一君

森 まさこ君

川合 孝典君

横山 信一君

同予備員

山田 宏君(第1順位)

小林 さやか君(第2順位)

宮崎 勝君(第3順位)

石井 苗子君(第4順位)

裁判官訴追委員

渡辺 猛之君
打越 さく良君
上田 清司君
佐々木 雅文君
嘉田 由紀子君
中田 優子君
初鹿野 裕樹君

同予備員

阿達 雅志君(第1順位)
竹内 真二君(第2順位)
高木 かおり君(第3順位)
櫻井 祥子君(第4順位)
山中 泉君(第5順位)

皇室会議予備議員

松山 政司君(第1順位)

皇室経済会議予備議員

石井 準一君(第1順位)
水岡 俊一君(第2順位)

検察官適格審査会委員

滝波 宏文君

同予備委員

山田 太郎君(滝波宏文君の予備委員)

日本ユネスコ国内委員会委員

三原じゅん子君

国土審議会委員

磯崎 仁彦君
山本 順三君
吉田 忠智君
磯崎 哲史君

国土開発幹線自動車道建設会議委員

石井 浩郎君
後藤 斎君

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、食品安全委員会委員に春日文子君を任命することに賛成229、反対15にて同意することに決し、

個人情報保護委員会委員に藤村明子君、木田俊昭君、藤井英治君、運輸審議会委員に堀川義弘君を任命することに賛成230、反対14にて同意することに決し、

個人情報保護委員会委員に新保史生君を任命することに賛成237、反対8にて同意することに決し、

証券取引等監視委員会委員長に中原亮一君、同委員に加藤さゆり君、橋本尚君、電気通信紛争処理委員会委員に笠井之彦君、三尾美枝子君、小塚莊一郎君、中條祐介君、前原賀代君、中央更生保護審査会委員に久保美紀君、運輸安全委員会委員に堂園正人君、古川敦君、大野寛之君、鈴木美緒君、新妻実保子君を任命することに賛成245、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

電波監理審議会委員に大久保哲夫君を任命することに賛成230、反対15にて同意することに決し、日本放送協会経営委員会委員に岩井睦雄君を任命することに賛成227、反対18にて同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に前田香織君、榊原陽子君を任命することに賛成236、反対9にて同意することに決し、

運輸審議会委員に大石美奈子君を任命することに賛成214、反対28にて同意することに決し、公害健康被害補償不服審査会委員に星景子君を任命することに賛成238、反対6にて同意することに決した。

日程第1 租税特別措置法及び東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成244、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時18分

○令和7年12月1日(月)

開会 午後1時1分

日程第1 医療法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、上野厚生労働大臣から趣旨説明があった後、自見はなこ君、小西洋之君、田村まみ君、秋野公造君、新実彰平君、松田学君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後3時12分

○令和7年12月3日(水)

開会 午前10時6分

日程第1 国務大臣の報告に関する件(令和6年度決算の概要について)

本件は、片山財務大臣から報告があった後、中西祐介君、吉田忠智君、竹詰仁君、竹内真二君がそれぞれ質疑をした。

休憩 午前11時48分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、嘉田由紀子君、安藤裕君、吉良よし子君、木村英子君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 愛知・名古屋アジア競技大会及び愛知・名古屋アジアパラ競技大会に関する特別措置法案(衆議院提出)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対13にて可決された。

日程第3 更生保護制度の充実を図るための保護司法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成243、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 ストーカー行為等の規制等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成243、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 日本放送協会令和2年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

日程第7 日本放送協会令和3年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

日程第 8 日本放送協会令和 4 年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

日程第 9 日本放送協会令和 5 年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

以上 4 件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対15にて委員長報告のとおり是認することに決した。

散会 午後 2 時 21 分

○令和 7 年 12 月 5 日 (金)

開会 午前 10 時 1 分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職 25 年に達した議員辻元清美君、山谷えり子君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員辻元清美君 君は国会議員としてその職にあること 25 年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

議員山谷えり子君 君は国会議員としてその職にあること 25 年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

松山政司君は、両君に対し祝辞を述べた。

辻元清美君、山谷えり子君は、それぞれ謝辞を述べた。

次いで、議長発議により、国会議員として在職 24 年に達した前議員武見敬三君、紙智子君、井上哲士君、山下芳生君を院議をもって表彰することに決した。

日程第 1 気象業務法及び水防法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 244、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

日程第 2 医療法等の一部を改正する法律案(第 217 回国会内閣提出、第 219 回国会衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 229、反対 15 にて可決された。

議院運営委員長から参議院の組織及び運営の改革に関する協議会の設置について発言があった。

散会 午前 10 時 35 分

○令和 7 年 12 月 8 日 (月)

開会 午後 4 時 1 分

日程第 1 国務大臣の演説に関する件

片山財務大臣は、財政について演説をした。

本件に対し、石垣のりこ君、古賀友一郎君、伊藤孝恵君、宮崎勝君、青島健太君、神谷宗幣君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後 6 時 25 分

○令和 7 年 12 月 16 日 (火)

開会 午後 4 時 1 分

日程第 1 令和 7 年度一般会計補正予算(第 1 号)

日程第 2 令和 7 年度特別会計補正予算(特第 1 号)

以上両案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 169、反対 75 にて可決された。

高次脳機能障害者支援法案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成246、反対0にて全会一致をもって可決された。

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

特別職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成241、反対6にて可決、第2の議案は賛成233、反対14にて可決された。

裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成241、反対6にて可決された。

地方交付税法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対6にて可決された。

防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成241、反対6にて可決された。

国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成241、反対6にて可決された。

散会 午後5時7分

○令和7年12月17日(水)

開会 午前11時31分

日程第1の請願

筋痛性脳脊髄炎の指定難病と研究促進を求めることに関する請願外31件の請願

本請願は、法務委員長及び厚生労働委員長の報告を省略し、全会一致をもって両委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、令和6年度一般会計歳入歳出決算、令和6年度特別会計歳入歳出決算、令和6年度国税収納金整理資金受払計算書、令和6年度政府関係機関決算書
- 一、令和6年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 一、令和6年度国有財産無償貸付状況総計算書
- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策及び東日本大震災復興特別委員会

- 一、災害及び東日本大震災復興の総合的対策樹立に関する調査

沖縄・北方問題及び地方に関する特別委員会

- 一、沖縄・北方問題及び地方の活性化等に関しての総合的な対策樹立に関する調査

政治改革に関する特別委員会

- 一、政治改革に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助及び国際協力・人道支援等に関する特別委員会

- 一、政府開発援助及び国際協力・人道支援等に関する調査

デジタル社会の形成及び人工知能の活用等に関する特別委員会

- 一、デジタル社会の形成、人工知能の活用及び関係する科学技術等に関しての総合的な対策樹立に関する調査

消費者問題に関する特別委員会

- 一、消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査

こども・子育て・若者活躍に関する特別委員会

- 一、こども・子育て・若者活躍に関しての総合的な対策樹立に関する調査

国際問題に関する調査会

- 一、国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

- 一、国民生活・経済に関する調査

資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会

- 一、原子力等エネルギー・資源、持続可能社会に関する調査

事務総長辞任の件

本件は、小林史武君の辞任を許可することに決した。

事務総長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は伊藤文靖君を指名した。
議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

散会 午前11時35分